

練馬区プレスリリース 送付日2018年(平成30年)12月15日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 5984-2693 fax 3993-8572



第2回「みんなのUDパーク」を開催 ～楽しみながらユニバーサルデザインを学ぼう！～

15日、区は、ねりまユニバーサルフェスの一環として、だれもが楽しみながらユニバーサルデザイン(UD)を知ることができる参加型イベント、第2回「みんなのUDパーク」を開催しました。

当日は、約1,500人が来場し、ダウン症のある方たちによるダンスや体を使って表現する手話のワークショップ等のステージのほか、片手でつけられるネクタイや弱い力でも使える爪切り等のUDグッズの体験、重いレジ袋でも手が痛くならないグリップを作成するワークショップ等、ユニバーサルデザインを身近に感じることができる多彩な催しを楽しんでいました。

来場者から、「普段、ユニバーサルデザインに関して意識していなかったが、今日は楽しみながら身近なユニバーサルデザインについて知ることができた。また来年も来てみたい。」という声が聞かれました。

今回の企画・立案にご協力いただいた公益財団法人共用品推進機構の星川専務理事は、「今回のイベントを通じ、ユニバーサルデザインが特別なものではなく、ごく当たり前の自然なものとして広がってほしい」と話していました。



▲ステージの様子



▲UD製品などの展示

【みんなのUDパーク概要】

日時：12月15日(土) 11時00分～16時00分

場所：区立区民・産業プラザ3階(練馬1-17-1)

内容：子どもから大人まで、楽しみながらUDを知ることができる参加型のイベント。「見る」「知る」「体験する」を切り口として、多彩な催しを実施した。

目的：障害や性別、年齢等に関わらず、全ての人が楽しみながらユニバーサルデザインを知る。

【ねりまユニバーサルフェス概要】

ねりまユニバーサルフェスは、障害のある方や高齢者、子ども、外国人など様々な人が共に暮らせる地域社会を実現するために、スポーツや音楽、アートを楽しみながら、お互いの理解を深めることができる催しです。毎年12月を中心に8つのイベントを開催しています。

※ユニバーサルデザインとは、障害の有無や年齢、性別等に関わらず、多様な人々が利用しやすいようにあらかじめデザインする考え方で、牛乳パックの切り欠きやシャンプーの容器についているギザギザ等、日常生活の中の様々な製品に活かされています。

 **ねりま
ユニバーサルフェス**

▲ねりまユニバーサルフェス
ロゴ

【問合せ】練馬区 福祉部 管理課 ひと・まちづくり推進係 03-5984-1296